追加公演決定！

Gürzenich Orchester Köln
François-Xavier Roth Gürzenich-Kapellmeister/ General Music Director

フランソワ=グザヴィエ・ロト指揮 ケルン・ギュルツェニヒ管弦楽団

至高の響き――
名匠ロト&ギュルツェニヒ管、待望の来日！

フランソワ=グザヴィエ・ロト
指揮／音楽総監督

© Julia Sellmann

樫本大進
ヴァイオリン

© Keita Osada (Ossa Mondo A&D)

ベートーヴェン：「レオノーレ」序曲 第3番 Op.72b
サン=サーンス：ヴァイオリン協奏曲 第3番 ロ短調 Op.61
シューマン：交響曲第3番 変ホ長調「ライン」Op.97

Beethoven: 'Leonore' Overture No.3, Op.72b
Saint-Saëns: Violin concerto No.3 in B Minor, Op.61 Daishin Kashimoto, Violin
Schumann: Symphony No.3 in E-flat Major,'Rheinische', Op.97

© holger talinski

2022年 7月2日(土) 19:15開演 18:30開場（終演予定 21:15）

7:15p.m., Saturday, July 2. 2022 at Muza Kawasaki Symphony Hall

ミューザ川崎シンフォニーホール

JR川崎駅中央西口より直結徒歩3分　京急川崎駅より徒歩8分

S席¥15,000 A席¥12,000 B席¥10,000 C席¥8,000 D席¥5,000

7月4日(月) 19:00開演 18:00開場（終演予定 21:00）

7:00p.m., Monday, July 4. 2022 at Suntory Hall

サントリーホール

東京メトロ溜池山王駅13番出口徒歩10分　東京メトロ六本木一丁目駅3番出口徒歩5分

S席¥17,000 A席¥14,000 B席¥11,000 売切 C席¥8,000 売切 D席¥5,000 売切

※料金には消費税が含まれています。 ※特別料金につきましては裏面をご覧ください。 ※先行販売等で満席になった席種は以降販売されない場合がございます。

好評発売中

ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp/
神奈川芸術協会 045-453-5080 www.kanagawa-geikyo.com（川崎のみ） ミューザ川崎シンフォニーホール 044-520-0200 muza.pia.jp/（川崎のみ）
サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 suntory.jp/HALL/（東京のみ）
チケットぴあ t.pia.jp［Pコード216-780］ イープラス eplus.jp ローソンチケット l-tike.com［Lコード35275］

主催：ジャパン・アーツ

文化庁
文化庁 子供文化芸術活動支援事業

知る人ぞ知る名門、稀代の耳の持ちぬしと、ついに。

なんと、これが初の日本公演だという。30年前にいちど、ケルン歌劇場のピットオケとして来たことはあった。けれども、コンサート・オーケストラとしてのケルン・ギュルツェニヒ管弦楽団は、これまでお目見えしたことがない。不思議である。

「ギュルツェニヒ」の名称は、この楽団がかつて本拠とした由緒あるホールの名に由来する。いまでこそ大聖堂横のフィルハーモニーに移っているが、1857年より130年間、ベルリオーズからストラヴィンスキーまで錚々たる面々が登壇したそこで演奏したのだ。そんな伝統があるから、ここのボス格である「ギュルツェニヒ・カペルマイスター」に就くといったら大変なこと。戦後、ギュンター・ヴァントに始まり、マレク・ヤノフスキや、マルクス・シュテンツといった実力派がつとめた。そして2015年以降、その任にあるのが、フランソワ=グザヴィエ・ロトである。

この楽団らしい人選だと思う。ロトもまた、名曲専科のただのスターではない。現代作品に意欲を燃やし、バロック音楽にも精通、その両方を一晩で指揮することもある。今回の来日でも、一部ピリオド楽器を用いるそうだ。その柔軟性と新規さにおいて、歴代のカペルマイスターをしのいでさえいるだろう。

だが、ロト最大の強みは、筆者のみるところ「耳の良さ」そのものにある。たとえば、ギュルツェニヒ管と演奏したシューマンの交響曲第1番。始まってすぐ、彼はこれまで誰も考えつかなかった所に、ごく小さな間を置いた。なるほど、この間隙の直前と直後は、のちにモチーフA・モチーフBとなって大活躍するではないか！音楽の奥行きが、これひとつでぐんと広がるのだ。

様式を、作品を、緻密に分析しているだろうに、新鮮な驚きが、頭ではなく肌にじかに襲ってくる。あの蝶がひらひらと舞うような指揮をとおして——。ドイツでは、東のゲヴァントハウス、西のギュルツェニヒというくらいである。そんな名門との出会いに、これ以上ふさわしい機会はない。

舩木篤也（音楽評論）

© Julia Sellmann

フランソワ=グザヴィエ・ロト
（指揮／音楽総監督）

François-Xavier Roth,
Gürzenich-Kapellmeister／General Music Director

1971年パリ生まれ。2015年よりケルン市音楽総監督として、ギュルツェニヒ管弦楽団と歌劇場を率いており、17世紀から現代までの幅広い時代の音楽を、想像力と新しい発見に満ちたプログラムで、モダンかつ革新的な演奏にチャレンジし、現在最もエキサイティングな活動を続けている。

2003年、レパートリーに応じてその時代の楽器を用いる革新的なオーケストラ、レ・シエクルを創設。2017年からはロンドン交響楽団の首席客演指揮者とフィルハーモニー・ド・パリのアソシエイト・アーティストも務めている。また、ベルリン・フィル、ベルリン・シュターツカペレ、コンセルトヘボウ管、ボストン響、バイエルン放送響、クリーヴランド管、ミュンヘン・フィルなど世界中の著名なオーケストラを指揮している。2017年レジオン・ドヌール勲章シュヴァリエ受章。

録音でも幅広い時代や作曲家をカヴァーし、数々の賞に輝いている。2020年にはドイツ・レコード批評家賞名誉賞を受賞。ギュルツェニヒ管弦楽団との共演では、マーラーの交響曲第3番と第5番、シューマンの交響曲第1番と第4番があり、最新の録音として、ジャン=ギアン・ケラスとタベア・ツィンマーマンをソリストに迎えたR.シュトラウス《ドン・キホーテ》が発売された。

www.francoisxavierroth.com

© Keita Osada (Ossa Mondo A&D)

樫本 大進（ヴァイオリン）
Daishin Kashimoto, Violin

フリッツ・クライスラー、ロン=ティボーの両国際音楽コンクールでの第1位など、5つの権威ある国際コンクールで優勝。マゼール、小澤征爾、ヤンソンス、P.ヤルヴィなど著名指揮者のもと、国内外のオーケストラと共演。室内楽でも、クレーメル、堤剛などと共演を重ね、現在、兵庫県で「ル・ポン国際音楽祭〜赤穂・姫路」を音楽監督として率いている。主なCDに、ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全集（ワーナー・クラシックス）など。2010年にはベルリン・フィル第1コンサートマスターに正式就任。ソリスト活動と並行し、ヨーロッパ楽壇の最前線で活躍している。

これまで、恵藤久美子、田中直子、ザハール・ブロン、ライナー・クスマウルに師事。

使用楽器は、株式会社飛鳥（志村晶 代表取締役）から貸与された1744年製デル・ジェス「ド・ベリオ」。

© holger talinski

ケルン・ギュルツェニヒ管弦楽団　Gürzenich Orchester Köln

1827年設立。その起源はケルンの中世の音楽慣習にまでさかのぼり、ブラームス、R.シュトラウス、マーラー、シューマン、ベルリオーズ、ヴェルディ、ワーグナー等の作品が同団にて初演された。

これまでフェルディナント・ヒラー、フランツ・ヴュルナー、ギュンター・ヴァント、ドミトリー・キタエンコが音楽監督を、マレク・ヤノフスキ、ジェームズ・コンロン、マルクス・シュテンツが首席指揮者を務めてきた。

各シーズン約50回の公演を実施、またケルン歌劇場のオーケストラとして毎シーズン約160公演を行っている。2015/16シーズンよりフランソワ=グザヴィエ・ロトがカペルマイスター兼音楽総監督を務めている。

また、ライブストリーム・シリーズGOプラス、ポッドキャスト、デジタル等の発信においても確固たる存在感を示している。

フランソワ=グザヴィエ・ロト指揮
ケルン・ギュルツェニヒ管弦楽団
来日公演日程

7月3日（日）東京オペラシティ コンサートホール
モーツァルト：ピアノ協奏曲第20番（ピアノ：河村尚子）
ブルックナー：交響曲第4番「ロマンティック」（1874年第1稿）
［問合：東京オペラシティチケットセンター TEL：03-5353-9999］

7月5日（火）赤穂市文化会館
サン=サーンス：ヴァイオリン協奏曲 第3番（ヴァイオリン：樫本大進）
シューマン：交響曲第3番「ライン」
［問合：赤穂市文化会館 TEL0791-43-5111］

≪特別割引チケットのお知らせ≫
（ジャパン・アーツぴあコールセンター及びジャパン・アーツぴあオンラインチケットで受付）

◎**シニア割引**＝65歳以上の方はS席とA席を￥1,000 割引でお求めいただけます。

◎**車椅子の方**は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。
（ジャパン・アーツぴあコールセンターのみで受付）

Twitterでフォローする
@japan_arts

【次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求めください】

①やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更になる場合がございます。②公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合も再発行はできません。紛失等には十分ご注意下さい。④演奏中は入場できません。⑤未就学児の同伴はご遠慮下さい。なお、就学児以上の方もご入場には１人１枚チケットが必要です。⑥全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。⑩公演実施の可否は新型コロナウイルスの感染状況を見極めて慎重に判断させて頂きます。